

京都 便利堂 だより

KYOTO
BENRIDO
DAYORI

今年の春は国宝尽くし

【特集】季節のおすすめ商品

国宝は「国民の宝」○この季節、国宝に出逢う旅に出かけませんか

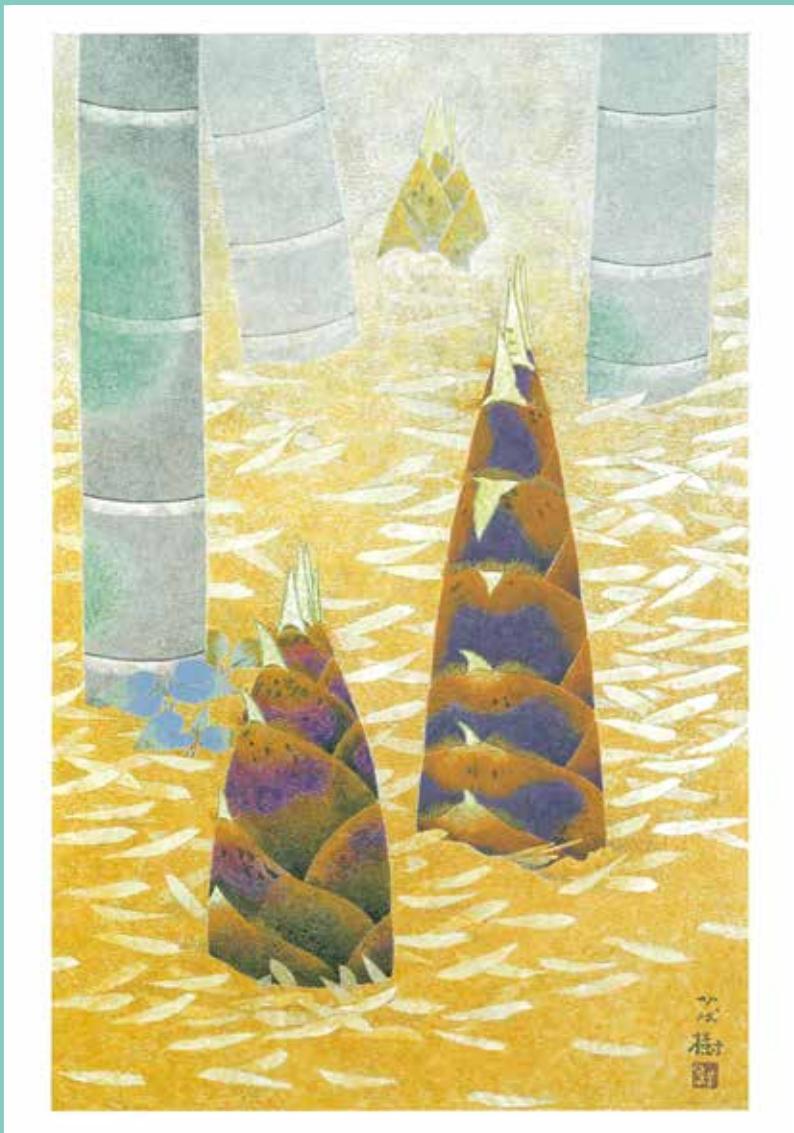
2025 VOL.18
3/4
早春号

アートのある暮らしで彩りを

便利堂ものづくりインタビュー

甲斐みのりさん

「かわいい」と「すき」の力○ものづくりを取り巻く「すき」について



日本文化の美とともに
歩み続けて138年



アートのある暮らし

○アートシール

日々の生活に
美術を取り入れることは
暮らしに彩りを与えてくれます。
便利堂では、古典の名作から
現代の作品まで
さまざまな美術作品を
モチーフとしたアイテムを
取り揃えています。



「日本の美術」アートシール 全5種
各¥330

日本美術の愛らしいキャラクターや美しい花鳥の小さなピースの型抜きシールです。和紙やホログラム、金銀箔を用いたシールは、小さくても印象的で華やか。カードや手帳のデコレーションに、無限の使い方で楽しめます。



本誌に記載された表示価格は、すべて税込です。

折々の絵はがき

『西山の筍』黒光茂樹
昭和61年頃 京都文化博物館蔵

白々と少しづつ夜が明け始めたころでしょうか。降り注ぐ春の陽を浴びた筍は白く輝いています。やわらかな筍を大切に守るように幾重にも重なりあう硬い皮。それを見て、めくろうとすると指先に触れる産毛の感触を思い出しました。食べ頃は土から頭を出すか出さないかの頃といいますから、奥の1本でさえタイミングを逸しているかもしれません。竹はたった一日でなんと1メートルも伸びることがあるそうです。この2本はこれからぐんぐん背を伸ばし立派な竹へと成長するのでしょうか。

筍の足元に目をやると、竹は色づいた笹の葉をたくさん落としています。一般的に木々が紅葉するのは秋ですが、竹は春から夏にかけてが落葉の季節。頭上よりはるか上からふっくらと柔らかな土へ、さらさらと音を立てながら降るように葉を落とすその様を、黒光は飽きもせず眺めたのではないかでしょうか。

黒光茂樹は花鳥画の伝統を現代に継承し、第五回京都文化賞を受賞した日本画家です。画題の「西山」とは嵐山から連なる西山連峰のこと。周辺の乙訓地域は京筍の名産地としてよく知られています。西山の丘陵に広がる竹林をゆっくり歩いた黒光もきっと、ここへ来たからには朝堀りの筍を買い求めただろうなど想像していました。



表紙の絵はがき：
『西山の筍』黒光茂樹
¥110



京都 便利堂 だより

2025 VOL.18
3/4
早春号

- CONTENTS
- アートのある暮らし 02
 - 便利堂ものづくりインタビュー 04
 - 甲斐みのりさん 04
 - 季節のごあいさつ⑯ 10
 - 美術はがきソムリエからの定期便 11
 - 【特集】季節のおすすめ商品 12
 - 今年の春は国宝尽くし 12
 - Information 16

2025年
3月1日発行
(奇数月発行)
企画・制作・発行 株式会社便利堂
Director 鈴木巧
Chief Staff 中嶋直子
Staff 西川愛 / 増尾麻黄 / 渡邊葵

*本誌記載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。

写真：山内崇誠（便利堂写真工房）



甲斐みのりさん

◎文筆家・エッセイスト



絵はがき
文房具・美術品
コロタイプ印

POSTCARDS
STATUE
ART REPRODUCTION
COLLOTYPE PRINT

手ごろな商品を通じて美術をより身近に親しんでいただいたい——。企画・デザインから制作まで、妥協のない姿勢で取り組んでいる便利堂のものづくりの裏側を、作り手の声でご紹介していきます。

今回はご自身の「すき」を書籍などで発信、ものづくりのレーベル「Loule」主宰としてもご活躍の甲斐みのりさんに、これまでの活動や便利堂の取り組みに対する提言など、ものづくりを取り巻く「すき」についてお話を伺いました。

聞き手・社長室 前田千穂(右)

Loule (ロール)
甲斐みのりさんが主宰し、雑貨やイベントなどを企画するプロジェクト。「懐かしいだけではなく、懐かしさやつながりを感じられる絆のあるものづくりにこころを込めて」という想いが込められています。www.loule.net

Loule

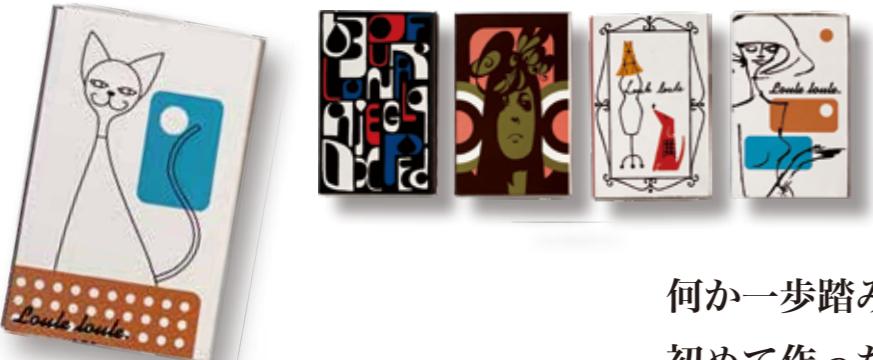
——甲斐さんは建築や地元パン、乙女な雑貨など、ご自分の「すき」を書籍や雑誌などで発信し続けていらっしゃいます。今のお仕事を始められたきっかけを教えてください。

もともとは親がどちらも俳句をしていて、二人とも会話が5・7・5というカタチから歌を詠み合う両親の下で育ったんですね。ディズニーランドには連れてもらはず、あの花が咲いたから野山へ行こうみたいな家でした。両親とも本好きで、家には本だけが置いてある部屋があつたんですが、小さいころは文字が読めなくとも宝探しのように古い本の中から図録や絵を探して眺めるのが好きでした。本だけは存分に買ってもらえる環境でしたから、自



甲斐みのりさん
文筆家・エッセイスト。静岡県生まれ。大阪芸術大学芸文学科卒業。日本文藝家協会会員。「Loule」主宰。乙女心をくすぐるお菓子や手土産、クラシックホテルや地元パンなどを題材にした著書は40冊以上に及び、雑誌、webなどにも執筆。地方自治体のパンフレット制作や講演活動も行う。

何か一步踏み出したいと考えて
初めて作ったのがマッチだったんです。



甲斐さんが初めて手がけた商品のマッチ

——なぜマッチを？

甲斐みのりさん：当時は喫茶店へ行くとかならずマッチが置いてあって自由にもらえたんですよ。マッチやお菓子の包み紙つてそのものは価値がつかないのにすごく美しい。そこに惹かれて私もマッチを作ったのがマッチだったんですね。

——なぜマッチを？

甲斐みのりさん：當時は喫茶店へ行くとかならずマッチが置いてあって自由にもらえたんですよ。マッチやお菓子の包み紙つてそのものは価値がつかないのにすごく美しい。そこに惹かれて私もマッチを作ったのがマッチだったんですね。

——その気持ち、よくわかります。

甲斐みのりさん：京都にお住まいになつた理由は？

甲斐みのりさん：修学旅行以来「いつか京都に住んでみたい」と思い続けてたんです。この夢を叶えるのは今しかないと卒業後に暮らし始めました。3年ほどですがとても濃厚な時間でしたね。当時は祇園の料亭でアルバイトをしていたんですけど、「都をどり」の頃になると小皿な



路のお店(現在は閉店)へ辿り着きました。私にとつて今や旅先となつた京都は、自分が本当に欲しいものや好きなものを少しずつ拾い集めることが出来る場所です。でも便利堂さんではそれがいつぺんに叶うんです。お邪魔するといものがたくさんあります。頭がわ一つと壊れそうになるくらい。

——ありがとうございます。とりわけこれがお好きというものは…?

いつも興奮しながら絵はがきを選ぶんですけど、たつた数枚のお買い物で人はこんなに豊かな気持ちになると、いうことを便利堂さんでは幾度となく経験しました。当時は今のようにメー



ロレポストカード各種、下:しおり各種
Loule オンラインショップで入手可(次頁も)

美術品を普段の暮らしのなかで使える 絶妙なところへ落とし込むみたいなことが できたらいいんじゃないかなあ。

ルやLINEがありませんでしたから、便利堂さんで絵はがきを買うとお気に入りの喫茶店へ行つてはがきを書くんです。まだ祖母が元気でしたから「京都からはがきを書いてるよ」って送つたりして。だからいつも好きな絵はがきは2枚3枚、使う用と置いておく用を買うんですよ。

——そんな風に絵はがきを楽しんでいただいてうれしいです。

私はあと人生を3周できるくらいたくさんの絵はがきを持つてゐます。でもそれだけ持つてもまだ欲しい。使うか使わないかじゃなく、お店に行つて自分で選んで買つて持つて帰るという時間そのものが楽しいんです。

——そんな風に絵はがきを楽しんでいただいてうれしいです。
私は実はあと人生を3周できるくらいたくさんの絵はがきを持つてゐます。でもそれだけ持つてもまだ欲しい。使うか使わないかじゃなく、お店に行つて自分で選んで買つて持つて帰るという時間そのものが楽しいんです。

——よくわかります。でも便利堂のような美術モチーフの商品つて個人的な好みが強く出るので、一人で密かに楽しむような側面があるんじゃないかなと思うのですが…。

そうですね。たしかに自分で大事に宝物の引き出しにしまつてそつと眺めたいという物も多いんですけど、私は贈り物にもしたくなりますよ。

でもね、10代や20代でも紙物が好きな人たちはいますよ。わざわざ昔流行ったグッズを探してその便箋でお手紙をくれる若い人もいるくらい。そうだ、便利堂さんが「書く楽しさ」を教えてあげたらしいんじゃないですか?

——というと…?

私は昔から自分の「すき」を書き留める「すきノート」を作つてたのですが、昨年、富士宮市でそのイベントをしたんです。それぞれ自分の「すきノート」を作つて、そこに万年筆でいろんな好きを書いてみようというイベントです。そこで、地元の文房具屋さんが富士山ブルーとか、富士宮焼きそばの茶色とかオリジナルのインクを作つていたので、まだ万年筆を使つたことのない世代へ「一緒に使ってみよう」と呼びかけました。おやつに地元で知られるたぬきケーキもつけたところ、たくさんの方が来てくださいました。こちらが楽しんでほしいとどれだけ思つても、ノートや万年筆だけでは難しい。でもいろいろ合わせるとみんな楽しみに来てくださいますよ。

——わかる気がします。行きたくないまつたもの。

でしょう? 便利堂さんも堅苦しくない「お手紙講座」や「絵はがき講座」



新刊『「すきノート」のつくりかた』

難しく考えず、 みんなで楽しい時間を一緒に過ごしましょう というスタンスでどうでしょう。



甲斐さんの著書2冊
『歩いて、食べる 京都のおいしい名建築さんぽ』
『歩いて、食べる 京都のおいしい名料理さんぽ』



建築好きな甲斐さんも気に入っている
たいたい便利堂本社エントランスにて

——便利堂の絵はがきの書き心地のよさを知つていただきたいです。

きっとみんなすごくはまるんじゃないかなあ。どんどんファンが増えていくと思いますよ。

をしてみたらどうでしよう? 便箋や絵はがきに書いてみましょうって、まずは好きなものを自由に選んでいただくなから始めて、お友だちやお母さんへ向けて書いてみませんか? と呼びかけてみる。もちろんお茶やお菓子も用意してくださいね。そうしてイベントしていくと、便利堂さんがお好きな方、ぜつたいいらつしやると思いまますよ。

——好きだけで終わらせない、甲斐さんの発信力、勉強になります。

いえいえ、こつこつ20年やつてようやくです。最初は私もなかなか難しくて全然広まらなかつたんですよ。同じことを地道に続けた結果です。そういえば、私は建築も好きなんですが建築様式というとついていけませんって人が多いんですね。でも好きなんですよ、

——うわー、楽しそうですね。ふと好きな柄が目に入るたび、自分の気分も上向きになりそうですね。
今は嗜好が細分化しているので、猫好き、蛙好き、きのこ好きとかもたくさんいらっしゃいますよね。そういうテーマでもマニア心をくすぐれるんじゃないでしょうか。

——たしかに。うちにはそうしたテーマの絵はがきもたくさんあるんですけど、郵便料金が値上がりしたことでもって、このところ若い人の手紙離れが加速しているように思うんです。

私が今、お仕事で紹介することが多いのがクッキー缶などの食べ物なんですよ。イベントなんかを行つたときもまず食べ物からなくなります。強いんですよね、食べ物つて。だからこういう紙の美術商品とお茶やお菓子とのコラボレーションができると楽しいかな。ドリップパックとかもパッケージは捨ててしまうけれど、そこにかわいい絵があるとついつい欲しくなるし、贈りたくなるじゃないですか。やっぱり美術品を普段の暮らしのなかで使えれる絶妙なところへ落とし込むみたいなことができたらしいんじゃないかなあ。たとえば靴下とかはどうですか?



京都便利堂 × tupera tupera

photo: Ryumon Kagioka



tupera tupera

亀山達矢さんと中川敦子によるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、TVや舞台、空間のアートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。絵本『しろくまのパンツ』『パンダ銭湯』など著書多数。各國でも翻訳出版されている。NHK Eテレ「ノーリーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。『わくせいキャベジ動物図鑑』で第23回日本絵本賞大賞。2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。



京都

「贈つても、使つても、飾つても」楽しい
京都みやげの新定番

全20はん 4月18日新発売 各一通100円

便利堂がtupera tupera(ツペラツペラ)さんとコラボレーションした新しいカードシリーズ(京都はん)。京都市内20箇所のサテライトショップにて各1種類の京都はんが購入できます。(予定)。便利堂本店では全20種が購入可能です。

詳しくは
[こちら](#)

——素敵なアドバイスをありがとうございます。実は現在、便利堂では京都在住の絵本作家でクリエイターのtupera tupera(ツペラツペラ)さんとコラボレーションした新しいカードシリーズ(京都はん)を4月に発売予定なんです。

えー！ 私、ツペラとはお友だちなんですよ。：カードは全部で20種もあるんですか？ どれもみんなキャラ化していてすごくかわいいですね。

——京都の名所名産品など、「京都といえば」をモチーフにツペラツペラさんが本企画のために描き下ろしたイラストを弊社のコロタイプという技術でプリントした「贈つても、使つても、飾つても」楽しい京都みやげの新定番



次号の便利堂より19号は
(京都はん)大特集！ツペラツペラさんの
インタビューと街歩きマップも。

——それも面白そうですね。まずはお客様に京都を歩いて楽しみながら集めていただけるよう、京都市内のあちこちでお求めいただけます。マップを企画中なんですよ。

——どうことは「京都はん街歩きマップ」を作るんですか？ おもしろそ

——だからです。重なりあう色の美しさがよくわかります。これはやっぱりみんな飾りたくなるだろうなあ。20種類集めてコンプリートしたら、たとえば隠しキャラがもらえるとか、何かいただけるとうれしいかも。

——今日はありがとうございます。甲斐さんとお話ししてつくづく「かわいい」と「すき」の力を感じました。私もずっと大好きだった便利堂さんとお話しさせていただけて、ものづくりのこだわりを覗かせていただいた気がしました。もうみんなに「今すぐこのすてきな場所へ遊びにおいでー」と呼びかけたい気持になりましたよ。いつかご一緒にものづくりをさせていただけたらうれしいですね。

※過去にメールマガジンで配信したインタビューコーナーのバックナンバーは[こちら](#)



京都でしか買えない特別なお土産
という感じがします。
やっぱりかわいいは大事ですね。

——はい、京都の方言で「〇〇はん」って言いますよね。それと版画の「版」をかけたネーミングです。なるほど、版画とかかっているのか。だから「京都タワーはん」、「にんそばはん」：ふふふ、おもしろいですねえ。すごくしつかりした紙で、色もきれいです。これは絵はがきとして使えるんですか？

——もちろん絵はがきとしてもお使いいただけます。職人が1枚1枚手刷りしているんですよ。

だからですか。重なりあう色の美しさがよくわかります。これはやっぱりみんな飾りたくなるだろうなあ。20種類集めてコンプリートしたら、たとえば隠しキャラがもらえるとか、何かいただけるとうれしいかも。

——今日はありがとうございます。甲斐さんとお話ししてつくづく「かわいい」と「すき」の力を感じました。私もずっと大好きだった便利堂さんとお話しさせていただけて、ものづくりのこだわりを覗かせていただいた気がしました。もうみんなに「今すぐこのすてきな場所へ遊びにおいでー」と呼びかけたい気持になりましたよ。いつかご一緒にものづくりをさせていただけたらうれしいですね。

——ほんとですね。「京都はん」を目指しています。

「京都はん」の「はん」ってなんですか？ 舞妓はんの「はん」？



う！ 私は喫茶店が好きなので、この「喫茶店はん」が気に入りました。それぞの推しが生まれそうですね。

通じて、コロタイプをたくさんの方に知つていただきたい。そんな思いもそつと込めております。

手作りのクラフト感とツペラの遊び心、あとは便利堂さんにしかできないものづくりの魅力があいまって、京都でしか買えない特別なお土産という感じがします。やっぱりかわいいは大事ですね。乙女心をくすぐられました。

——ほんとですね。「京都はん」を通り、コロタイプをたくさんの方に知つていただきたい。そんな思いもそつと込めております。

手作りのクラフト感とツペラの遊び心、あとは便利堂さんにしかできないものづくりの魅力があいまって、京都でしか買えない特別なお土産という感じがします。やっぱりかわいいは大事ですね。乙女心をくすぐられました。

う！ 私は喫茶店が好きなので、この「喫茶店はん」が気に入りました。それぞの推しが生まれそうですね。

——ほんとですね。「京都はん」を通り、コロタイプをたくさんの方に知つていただきたい。そんな思いもそつと込めております。

手作りのクラフト感とツペラの遊び心、あとは便利堂さんにしかできないものづくりの魅力があいまって、京都でしか買えない特別なお土産という感じがします。やっぱりかわいいは大事ですね。乙女心をくすぐられました。

春の彼岸

3月17日～23日(令和7年)

「手紙なんてちょっととおおげさかな。」でも、感謝やお礼、ともに喜び合うお祝いの気持ちなど、ときには手書きではがきやメッセージカードにちょっとと季節の言葉を添えて送つてみてはいかがでしょうか。

定期便シリーズは
こちらから！

お彼岸の由来
お墓参りをするなど、ご先祖様を供養し感謝を捧げる期間である春と秋のお彼岸。春分の日と秋分の日を中心とした前後3日の計7日間がお彼岸の期間とされます。お彼岸の「彼岸」は「あの世(浄土)」という意味。

極楽浄土は西の方角にあるとされ、太陽がちょうど真東から上り真西に沈む時が年に春と秋の2回あり、これがお彼岸の期間に当たります。西方浄土への道筋を真っ直ぐに太陽が光り照らすこの時期に、浄土を願い手を合わせ修行を行うことが、彼岸の由来の一つです。また、この時期は昼間と夜間の長さがほぼ等しく、

は昼夜への昔の人の感覚の纖細さには感嘆せずにいられません。

「ぼた餅」のしあわせ
お彼岸のお供えの定番といえば、ぼた餅やおはぎ。ことわざ「棚からぼた餅」やわらべ歌「おはぎのよめり」にも歌われているように、昔から万人に愛されてきた和菓子です。春は牡丹の花より「ぼた餅」、秋は萩の花より「おはぎ」と呼びます。が、形状やあんこどきなこの違い

1年の中で現世(此岸)とあの世(彼岸)がもつとも近く思ひが通じやすいたるという説もあるそうです。とにかく、季節の移ろいや陽光、闇の暗さへの昔の人の感覚の纏細さには、幸福感は、おなかが満たされた幸福感なのかもしれません。

で区別する地域もあるそうです。そしてこの菓子だけの大きな特徴は、1個1年で2個3個と、おなかいっぱいまで食べることが許されるというこだ！ぼた餅おはぎと聞いたときの幸福感は、おなかが満たされた幸福感をおもせません。

お供えに便りを添えて
お供えにお供えとしてお花やお菓子を送る方も多いと思いますが、こうした季節ごとの法事のお供えに、ひとことしたためたカードを添えませんか？季節の自然風景や草花が描かれた絵はがきを添えて送れば、季節の移ろいの味わいも一緒に届けられそうです。

Season Greetings vol.18



《桜》菊池契月

お彼岸のひとことに



《野みち》池田遙邨

便利堂公式オンラインショップでは、お彼岸や春のごあいさつに最適な絵はがきを揃えています。



浮世絵の美

毎月のお楽しみ●「美術はがき」がある暮らし

美術はがきソムリエからの定期便 第2弾

毎月ふみの日に
ソムリエが厳選した美術はがきが
6ヶ月間ご自宅に届きます。

増尾麻黄（ますお・あさぎ）：
美術はがきソムリエとして、手のひらサイズの美術館〈絵はがき〉の楽しみ方をご提案します。大河ドラマのためにテレビのHDDを整理する日々。店舗で見かけたらぜひお声をかけてください。

4月は「幕末から明治へ～国芳・暁斎・芳年と新版画～」。激動の時代を泳ぎながらも個性爆発の歌川一派、また川瀬巴水など浮世絵を新たな版画表現へ昇華させた立役者たち。新たにお作りした絵はがきも加わり充実のラインナップでお届けします。

好評発売中の「美術はがきソムリエからの定期便」第2弾『浮世絵の美』から3・4月号をご紹介します。

3月のテーマは「掌の芸術」。上質な和紙に特殊な細工、時に粋な句を添え趣味人が贊を尽くした豪華な「摺物」と、本になった錦絵「版本」の魅力を深堀ります。

4月は「幕末から明治へ～国芳・暁斎・芳年と新版画～」。激動の時代を泳ぎながらも個性爆発の歌川一派、また川瀬巴水など浮世絵を新たな版画表現へ昇華させた立役者たち。新たにお作りした絵はがきも加わり充実のラインナップでお届けします。

美術はがきソムリエからの定期便 浮世絵の美

●毎月〈ふみの日〉に絵はがき8枚を6ヶ月間お届けします。

●月々わずか1,000円(税・送料込)

■半年間6,000円：月々1,000円(税・送料込)×6ヶ月※

●今回も特典が盛り沢山！

①毎回、浮世絵の世界をやさしく解説した
(特製ブックレット)付き

②全6回一括払いでのお申し込みの方に
ブッシュビン式絵はがき立てをプレゼント(先着100名様)



③さらにもれなく2大プレゼント

- ◆初回お届け月にオリジナル〈浮世絵年表・用語集〉
- ◆最終お届け月に、絵はがきが収納にピッタリ〈浮世絵A5変形クリアファイル〉(定価385円)をプレゼント

※途中解約はいつでも可能です。月々の都度払いはクレジットのみとなります。

くわしくは専用サイトをご確認ください。

今年の春は国宝尽くし

20年ぶり(大阪での開催は55年ぶり)の開催で湧く
2025年春の大坂万博。

万博の熱気に乗じて

国宝は「国民の宝」。

春風が心地よいこの時期

国宝に出逢う旅に出かけてみるのも素敵です。

出逢いの記念に、便利堂の「国宝」美術商品はいかがでしょう。

全国宝商品 約320点! はこちら



軸
装



国宝《古林清茂墨蹟》
月林道号 京都・長福寺蔵

¥97,460

禅僧・月林道皎(げつりんどうこう)が元に渡り師とした高僧の古林清茂(くりんせいむ)より与えられた号の記毫。道皎は帰國後、長福寺を開きました。この墨蹟は、現存する宋元禅僧の字号で最も優れたものです。

国宝のコロタイプ複製の軸装
国宝《天橋立図》雪舟筆
国宝《秋冬山水図》雪舟筆
国宝《伝源頼朝像》
国宝《紅白芙蓉図》李迪筆 ほか

縮小屏風



国宝《唐獅子図》
狩野永徳筆 皇居三の丸尚蔵館蔵

¥6,600

雌雄二頭の唐獅子が、威風堂々と岩間にのし歩く姿を大胆な筆致で描く、現存する作品が少ない狩野永徳の代表作です。秀吉が毛利との講和の記念に贈った陣屋屏風で、明治期に毛利家より皇室に献上されました。

国宝の縮小屏風

国宝《風神雷神図》俵屋宗達筆
国宝《源氏物語図》俵屋宗達筆
国宝《松林図》長谷川等伯筆
国宝《洛中洛外図(船木本)》岩佐又兵衛筆
国宝《観楓図》狩野秀穎筆
国宝《彦根屏風》
国宝《松浦屏風》 ほか多数

額
絵

国宝《両界曼荼羅図》
京都・教王護国寺(東寺)蔵

¥4,400

「伝真言院曼荼羅」として著名な両界曼荼羅です。ポスターサイズ(各58.6×49.3cm)ですので、精緻に描かれた一尊一尊がしっかり鑑賞することができます。解説付、化粧箱入。



縮小絵巻物



国宝《松林図》
長谷川等伯筆 東京国立博物館蔵

¥4,400

国宝の扇子
国宝《風神雷神図》俵屋宗達筆
国宝《鳥獸人物戲画》



国宝《地獄草紙》
東京国立博物館・奈良国立博物館蔵

こどもびじゅつえほん〈じごくのせかい〉
¥1,100

書籍

国宝《秋冬山水図》
雪舟筆 東京国立博物館蔵

各¥26,400

室町時代の禅僧画家、雪舟(せっしゅう)によって描かれた山水画の傑作です。もとは京都・曼殊院に伝来しました。独自の構築性と力強い筆致を持つ画風を確立し、以後の山水画に大きな影響を与えました。

国宝のコロタイプ複製の額装
国宝《天橋立図》雪舟筆



国宝《高松塚古墳壁画》
文部科学省所管

高松塚古墳壁画 撮影物語 ¥990

コンパクトな1冊に国宝のすべてが

国宝全1,143件を収録

※令和7年1月1日現在
※平成31年以来の新指定については別冊にて収録

第4版の特色

- 文化庁執筆の要点を押さえた簡潔な解説
 - 第3版刊行後、指定された国宝を増補し、新知見などを加筆修正。
- モノクロ図版掲載からカラー図版掲載に撮り下ろしも含めた豊富なカラー図版で国宝の魅力を紹介。
 - 刀剣など一部作品はモノクロ図版掲載となっています。また都合により図版が掲載されない作品があります。
- 別掲図版など充実した付録
 - 四天王や二十八部衆など、複数の作品も可能な限り全点掲載(46頁78件302点)。
 - 用語解説、国宝年表、国宝目録も収録。
- 堅牢な上製本仕上げ
 - 長く座右でお使いいただける上品かつしっかりと造本。



収録内容

- 序文（文化庁長官 宮田亮平）
国宝について
 - 文化財保護の歴史
 - 文化財保護法の制定
 - 国宝の指定
 - 国宝の保護
 - 国宝及び重要文化財指定基準
国宝事典（図版ならびに解説）
 - 絵画 / 彫刻 / 工芸品 / 書跡・典籍 / 古文書 / 考古資料 / 歴史資料 / 建造物
付録
 - 別掲図版
 - 国宝年表
 - 索引（用語 / 所有者 / 作者 / 名称）
 - 用語解説
 - 国宝目録

¥9,350

B5版 754頁 上製函入
ISBN 978-89273-108-2



『国宝事典』は昭和36年（1961）に「文化財保護法施行10周年」を記念し、刊行されました。その後2版（昭和43年、増補改訂版3版（昭和51年、新增補改訂版）と版を重ねましたが、長らく絶版となっていました。しかししながら本書のような信頼ある解説と利便性を兼ね備えた類書は以後も存在せず、当初より掲げられた文化財に対する教育普及に資する意義はいまだ色あせることはないとの思いから、平成31年（2019）に約40年振りに装いも新たに第4版を刊行しました。

第四版 協力：文化庁
国宝事典
重版出来！



クリアファイル

国宝のクリアファイル
国宝《鳥獸人物戯画》
国宝《風神雷神図》俵屋宗達筆
国宝《松林図》長谷川等伯筆
国宝《両界曼荼羅》ほか

今年の春は国宝尽くし

国宝《源氏物語絵巻》
五島美術館蔵

¥1,650

現存する『源氏物語』の絵画化作品としては最も古く、爛熟した王朝文化の伝統を踏まえた絵画表現、美麗に装飾された料紙、優雅な書など、高い格調と説得力があります。本作は、徳川美術館や五島美術館に分蔵されており、五島本は縮小絵巻物もご用意しています。



色紙

国宝の色紙

国宝《紅白梅図》尾形光琳筆
国宝《鳥獸人物戯画》
国宝《風神雷神図》俵屋宗達筆
国宝《松林図》長谷川等伯筆
国宝《紅白芙蓉図》ほか多数

一筆箋



国宝《紅白梅図》
尾形光琳筆 MOA美術館蔵

¥550

紅白梅図屏風は、江戸中期の画家である尾形光琳の代表作です。具象的な梅と抽象的な水流、金箔で覆われた空間が巧みに構成され、複雑な人間の感情を表現しています。琳派の名作を金箔仕様にしたクリアファイルです。



陶器

掲載商品以外にも
多数取り揃えています。



国宝《鳥獸人物戯画》
京都・高山寺蔵

そば猪口 ¥1,540 / 小皿 ¥1,320

お馴染みの擬人化された愉快な動物達がのびのびと戯れる姿が描かれ、美術モチーフとしてはダントツの人気ものです。作者については鳥羽僧正覚猷と伝わりますが、諸説存在しています。鳥獸戯画は、これ以外もたくさんあります。鳥獸戯画は、これ以外もたくさんあります。



美術はがき

各種 ¥110 ~

国宝《風神雷神図》
俵屋宗達筆 京都・建仁寺蔵

¥440

琳派を代表する絵師、俵屋宗達が描いた名品中の名品。二曲一双の左右に雷神と風神が対峙するように描かれ、その緊張感ある構図と卓越した描写で、一度見たら忘れない傑作です。尾形光琳・酒井抱一など、宗達を私淑した後進の画家たちがこれを模倣した作品を作っています。



国宝の一筆箋

国宝《紅白梅図》尾形光琳筆
国宝《鳥獸人物戯画》
国宝《風神雷神図》俵屋宗達筆
国宝《松林図》長谷川等伯筆
国宝《降三世明王（五大尊像のうち）》



Information

京都便利堂本店

GW期間中(4月29日～5月6日)は休まず営業いたします。

便利堂本社1Fには、美術商品を取り揃えた京都便利堂本店を開設しております。ぜひ京都にお越しの際はお立ち寄りください。

【営業時間】 10:00～19:00

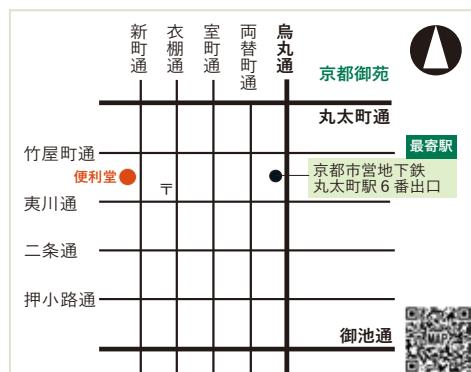
【定休日】 日・祝日

【Telephone】 075-231-4351(代表)

Instagram@kyoto.benrido

X@kyotobenrido

facebook@kyotobenrido.shop



【アクセス】

〒 604-0093

京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地

〈公共交通機関でおこしの方〉

- 市営地下鉄烏丸線「丸太町」下車⑥番出口より徒歩7分
- 市バス 「文化庁前・府庁前」下車徒歩5分



〈お車・タクシーでおこしの方〉

- 京都駅から15分、お客様駐車場あります。
- タクシードライバーに「新町通り夷川(えびすがわ)上る」とお伝えください。

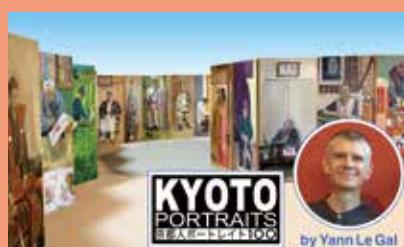
コロタイプギャラリー

便利堂コロタイプギャラリー〈春季〉企画展示

Francis Haar 〈1950年代の日本の芸術家〉ほか2展示

京都便利堂本店がある便利堂本社には、〈コロタイプギャラリー〉が併設されています。今年の春季企画展は、3つの展示を行います。3月22日までは《雲と龍一中村竹四郎と北大路魯山人ーと星岡のうつわ》展を好評開催中です。

〈京都人ポートレイト100 by Yann Le Gal〉
10周年記念展 ヤンルガル



会期：2025年3月28日(金)～4月6日(日)
開廊：10:00～18:00
休廊：会期中無休 入場：無料

〈1950年代の日本の芸術家〉
Francis Haar (Francis Haar)



会期：①2025年4月10日(木)～5月31日(土) / ②4月12日(土)～5月11日(日)
開廊：10:00～12:00/13:00～17:00 (②の最終日は15:00終了) 入場：無料
休廊：日・祝日 (※ただし KYOTOGRAPHIE 開催期間の4月12日(土)～5月11日(日)は、無休)

①ギャラリー1
左:柳宗悦 右:棟方志功



〈恵みの循環〉
木下大輔 / 櫻井朋成 / Fanny Boucher

